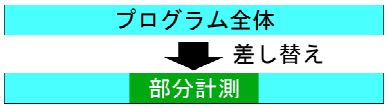
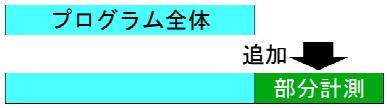
LM-06　オーバーライト再計算モードの使い方

平均ラウドネス計測後に素材の差し替えや追加などが行われると、従来では
プログラム全体を最初から再計測するため、再度実時間を要していました。
オーバーライト再計算モードでは、タイムコードベースでの計測を条件に
差し替えや追加を完了したと同時に、全体のラウドネス値を高速に再計算できます。



全体の平均ラウドネス値を再計算



全体の平均ラウドネス値を再計算

■設定項目

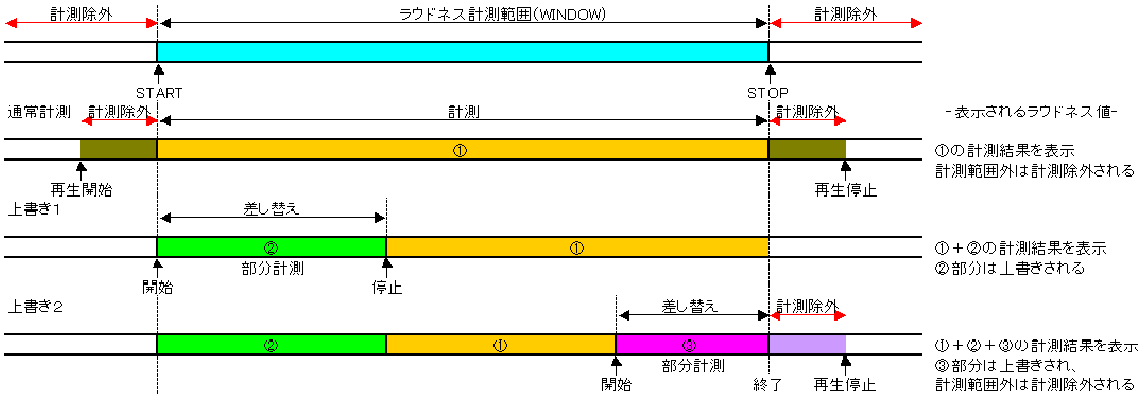
オーバーライト再計算モードを使うには、
「タイムコード」　「スタートモード」　「計測範囲」
の設定が必要となります。（本機仕様書P.24及びP.28参照）

■設定手順

1.「タイムコード」
メニュー画面[SYSTEM]の[TC SELECT]
にて計測に使用するタイムコードの
種類とレートを選択します。

2.「スタートモード」
メニュー画面[LOUDNESS START]の
START MODEを「OVER WR」に設定します。

3.「計測範囲」
同画面内[--- TC OVER WR ---]に、
計測を開始する時間(START)と
計測範囲(WINDOW)を指定します。

■基本的な使い方

・計測を行う前に、ラウドネス値をリセットします。
・計測は素材のタイムコードに従って、自動で開始/停止します。
・計測中は約30ミリ秒間隔で計測結果を更新し続けます。
・計測範囲内で部分計測した箇所はラウドネス値が上書きされ、
　範囲外は計測から除外されます。